

表紙デザイン協力 会員 藤代範雄 様

(株式会社 藤代範雄デザイン事務所代表)

神秘的で、かつ文明的。

ギリシャを表現するのは、澄み切ったブルーである。

現代に続く、すべての始まりがギリシャであると言っても過言ではない。

紀元前から残る都市空間は、現代の始まりがどこであるかを漠然と物語る。

アテネから生まれたオリンピックは長年を超え、2020年の東京で開催される。

紀元前から今日に至るまで、文明の発展を続ける現代はギリシャから始まった。

なお新鮮な地中海の深い青、文明の始まり、ありとあらゆるギリシャを表すのは澄み切ったブルーである。

主な仕事

つくば科学万博会場内サインデザイン、長野冬季五輪キャンペーンポスター制作、大阪花と緑の博覧会サインデザイン制作、国営ひたち海浜公園「海くん花ちゃん」レリーフモニュメント(40m)デザイン制作、愛知万博「EXPO 2005 AICHI, JAPAN」キャンペーンポスター制作、七色帆引き船立案デザイン・制作、東京ミッドタウンにて結城紬立案デザイン・制作、JR 石岡駅壁画レリーフ(7m×30m)制作、日本デンマーク国交150周年記念事業コペンハーゲンこいのぼり展立案デザイン・制作、三菱化学グループ慰霊塔モニュメント制作、瓦展・稲田石展立案デザイン・制作など。第23回 国民文化祭開幕ポスター審査員、スイスモントルーゴールデンアワード国際審査員(アジア代表)、社団法人 日本グラフィックデザイナー協会運営委員、ニューヨーク・アートディレクターズクラブ会員。

主な受賞歴

スイスモントルーゴールデンアワードグランプリ、スイスモントルーゴールデンアワード金賞、ウズベキスタン文化庁より芸術文化栄誉賞受賞。ほか、ヘルシンキ国際ポスタービエンナーレ、メキシコ国際ポスタービエンナーレ、ウクライナ国際広告ビエンナーレ、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ、チェコスロバキアブルノーブル国際ポスタービエンナーレ、ブルガリア国際ポスタービエンナーレ、ウクライナチェルノブイリポスター展、フランスショウモン国際ポスタービエンナーレ、スロバキアトルナバポスタートリエンナーレ、ソフィア国際演劇ポスター・トリエンナーレ 2007、香港国際ポスタートリエンナーレ 2010、ロシア国際ポスタービエンナーレ、ブルガリア国際ステージポスタートリエンナーレ、日本サインデザイン協会 SDA 奨励賞受賞など多数入選。

主な個展

デンマーク DANSK PLAKAT MUSEUM 展覧会、在デンマーク日本国大使館ポスター展、在リトアニア日本国大使館ポスター展、在ウズベキスタン日本国大使館 個展、在ロシアイルクーツク日本国領事館 個展、在イギリス日本国大使館 個展、在ハバロフスク日本国総領事館 個展、在ウズベキスタン日本国大使館 個展、在ネパール日本国大使館 個展、ロシア アムール州 個展、在デンマーク日本国大使館 個展、スペイン国立バルセロナ大学 個展、在ニュージーランド日本国大使館 個展、長野県安曇野高橋節郎記念美術館 個展、在デンマーク日本国大使館 個展、デンマーク DANSK PLAKAT MUSEUM 開館記念展、山形県真下慶治記念美術館 個展、日本ベトナム国交40周年記念 ホーチミン美術大学100周年記念 JAPAN ポスター展、モスクワ国立デザイン技術大学 個展、国際交流基金 モスクワ日本文化センター 個展、モスクワ国立東洋美術館 個展、京成百貨店 藤代範雄ガラス展(沖縄琉球ガラス)、銀座三越にて藤代範雄ガラス展(沖縄琉球ガラス)、ポルトガル・リスボン オリエン特博物館 個展、イタリア ヴェネチア ムラーノ島 ガラス作品制作開始、銀座三越 藤代範雄ガラス展(ヴェネチアガラス・沖縄琉球ガラス)など。また、デンマーク DANSK PLAKAT MUSEUM(80作品)、在ハバロフスク日本国総領事館 陶芸美術館、ルーヴル宮パリ装飾芸術美術館「テロと報復」、在ネパール日本国大使館、デンマーク DANSK PLAKAT MUSEUM 開館記念展 日本代表招待ポスター、モスクワ国立デザイン技術大学、モスクワ国立東洋美術館(掛け軸4作品)、ポルトガル・リスボンオリエン特博物館などに多数作品が永久収蔵される。

2020年6月17日から銀座三越、2021年1月4日からは水戸京成百貨店にて、藤代範雄個展「ベネチアガラス作品展」の開催が決定。